

Eden Network/System Management Suite

レプリケーション・オプション

Software for real infrastructures

Web : <http://www.omnisci.co.jp/>

E-mail : info@omnisci.co.jp

© Copyright Omnisci Software, Inc.,
2000-2006. All rights reserved.

Omnisci Software, Inc.

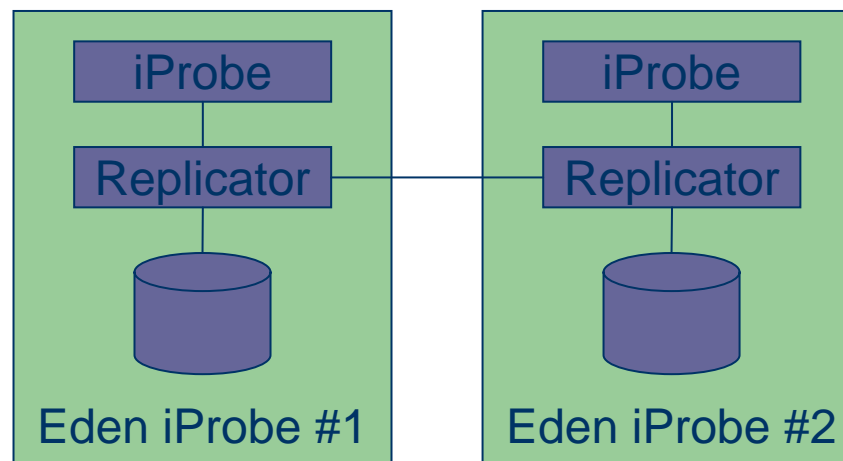
レプリケーション・オプション

Omnisci Software, Inc.

www.omnisci.co.jp

- ◇ 2台の iProbe による二重化構成
- ◇ 2台のiProbeをプライマリ、セカンダリと定義します

- 二系統の監視によるデータ欠落の防止
- 監視データの複製
- 監視設定の複製
- アラートの一元化



- ◇ ライセンス別売

監視データのレプリケーション

Omnisci Software, Inc.

www.omnisci.co.jp

- ◇ それぞれ同一の監視対象からデータ取得します
- ◇ 取得したデータのうち新しいデータを判断し両系のiProbeに同じデータを記録します
 - データの一貫性を持たせ、いずれのiProbeにデータを問い合わせても同じ表示結果を得ることが可能です
- ◇ 正常時のアラートはプライマリ側からのみ出力され、プライマリ側障害時にはセカンダリ側iProbeに機能が移管されます

監視設定のレプリケーション

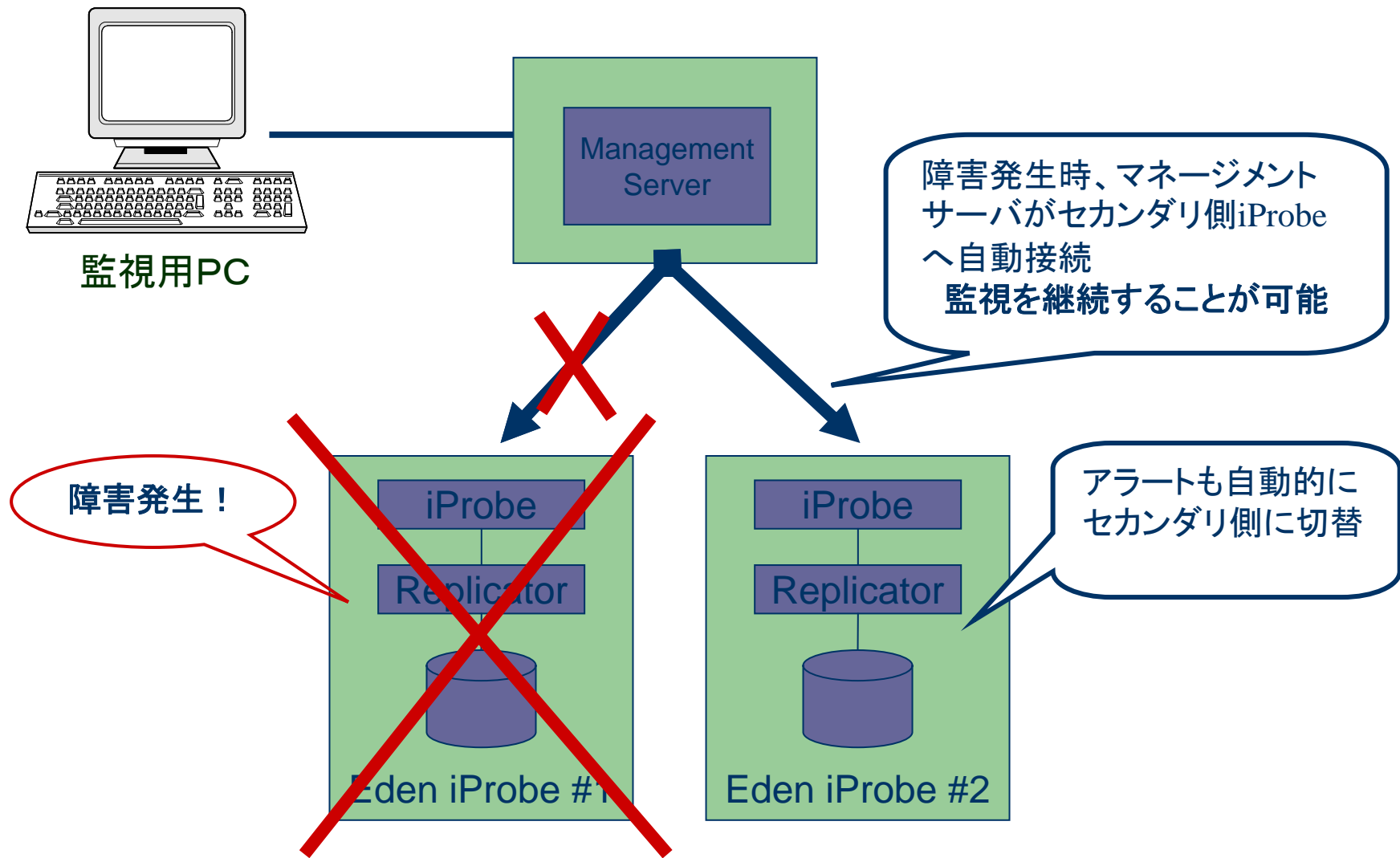
◇ GUIによる監視設定

- ノード設定、しきい値設定等、基本的な監視設定は設定完了後セカンダリ側へ反映されます

◇ iprobe.conf の編集設定

- iprobe.confを手動編集した場合にはiProbeの再起動が必要です。

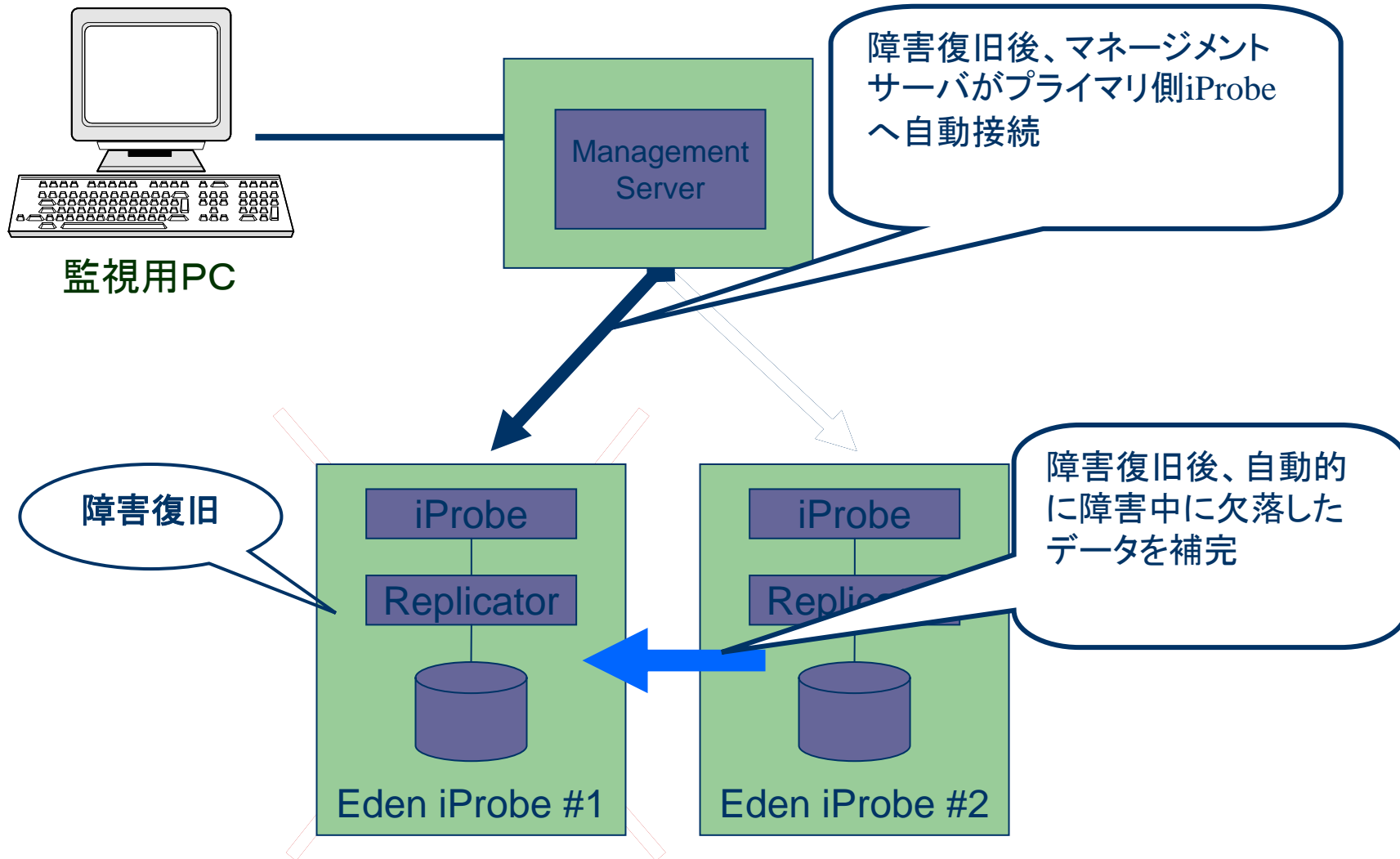
障害時の動作



復旧時の動作

Omnisci Software, Inc.

www.omnisci.co.jp



レプリケーションの動作(補足)

◇ 障害での停止時

- 片系が障害発生し停止した場合、数秒で判断
- プライマリ側が停止した場合、セカンダリ側iProbeが停止したことを記録、警告し、アラート設定等が自動的にセカンダリ側に切り替わります
- プライマリ側が停止した場合、マネージメントサーバの接続が自動的にセカンダリ側に切り替わります。

◇ 障害時のアラート

- 動作中のiProbeから出力します
- 2重にアラートメールが出力されることはありません

◇ 障害復旧時

- 復旧後、自動的に停止期間中のデータの転送が行われます
- データは停止期間中の差分のみ転送されます
- 復旧時の差分データは、負荷がかからないように自動転送されます

レプリケーションされるデータ

◇ ~IFMIB

- Edenの基本的なトラフィックデータ

◇ ~TRAFFIC

- 課金情報取得に特化したトラフィックデータ
- カウンタ値、差分値
- ifDesc、I/F IPアドレス

◇ ~PING

- 死活監視で使用するping のRTTなどのデータ

◇ ~MIB

- ノード毎に指定された、ユーザ指定OIDによるSNMP収集データ

◇ ユーザ定義MIB

- ユーザが定義したOIDのグループによるSNMP収集データ、および Nubポーリングによる収集データ

レプリケーションのメリット

Omnisci Software, Inc.

www.omnisci.co.jp

1. 障害時の監視サービス停止を極力おさえる
2. 2系統からデータ取得を行うため、監視対象までの回線トラブルによるデータ欠落のリスクを低減
 - 従量課金データに使用する場合等、特にデータの欠落を防ぎたい場合に有効
 - それぞれ監視対象へ別の経路で到達するような配置をお勧めします
3. 欠落データの補完や取得データの整合性確保